

平成 29 年度事業報告書

H29年 4 月 1 日から H30 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人オカヤマビューティサミット

1 事業実施の成果

今期は来期に向けての準備期間となりました。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施 日 時	実施 場 所	従事者の 人数	受益対象者 の範囲及び 人数	支 出 額 (千円)
消費者と事業者の 為の交流 創出事業	本当の美しさを 実現することを 目的としたオカ ヤマビューティ サミットの開催	2018年4月 30日に向 けて開催 準備中	岡山コン ベンショ ンセンタ ー	11人	1000人 一般消費者 及び事業者	138
若者の仕事体 験を通じた人 材育成発掘事 業	オカヤマビュー ティサミットで のボランティア 活動を通じて高 校生・専門学生 等の人材育成・ 発掘を行う	2018年4月 30日に向 けて開催 準備中	岡山コン ベンショ ンセンタ ー	11人	1000人 学生、一般 消費者及び 事業者	0
消費者の為の 情報提供事業	ホームページ作 成・情報誌等消 費者の為の情報 提供事業	新しくホ ームペー ジの立ち 上げをし た	当事務局	11人	一般消費者 不特定多数	0

平成 29 年度 活動計算書
 H29 年 4 月 1 日から H30 年 3 月 31 日まで
 特定非営利活動法人 オカヤマビューティサミット
 (単位: 円)

科目	金額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	50000		
一般賛助会員受取会費			
法人賛助会員受取会費(協賛)	990000		
2. 受取寄附金			
受取寄附金			
施設等受入評価益			
3. 受取助成金等	0		
受取民間助成金			
4. 事業収益			
イベント事業収益	340000		
5. その他収益			
受取利息	0		
雑収益	0		
経常収益計		1380000	1380000
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費	0		
給料手当	0		
法定福利費	0		
退職給付費用	0		
福利厚生費	0		
人件費計			
(2) その他経費			
イベント会場費			
外注費	15000		
通信費	5060		
広告宣伝費	44280		
印刷費			
消耗品費	45576		
会場使用料			
支払手数料	108		
荷造配送費			
会議費	39603		
雑費	31724		
その他経費計			
事業費計		181351	
経常費用計			181351
当期経常増減額			1198649
III 経常外収益			
1. 固定資産売却益			
経常外収益計			
IV 経常外費用			
1. 過年度損益修正損		0	
経常外費用計			
税引前当期正味財産増減額		0	
法人税、住民税及び事業税		0	
当期正味財産増減額	0		1198649
前期繰越正味財産額			-713649
次期繰越正味財産額			485000

※ 今年度はその他の事業を実施していません。

(注) 重要性が高いと判断される使途等が制約された寄附金等(対象事業等が定められた補助金等を含む)を受け入れた場合は、「一般正味財産の部」と「指定正味財産の部」に区分して表示することが望ましい。表示例は以下のとおり。

(一般正味財産増減の部)

I 経常収益

1. 受取寄附金
受取寄附金振替額

II 経常費用

2. 事業費
援助用消耗品費

(指定正味財産増減の部)

受取寄附金

一般正味財産への振替額

様式例（法第28条第1項「前事業年度の計算書類（貸借対照表）」）

平成 29 年度 貸借対照表
平成 30 年 3 月 31 日現在

特定非営利活動法人 オカヤマビューティサミット

(単位：円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金	485000	
未収金		
流動資産合計	485000	
2. 固定資産		
(1) 有形固定資産	0	
有形固定資産計	0	
(2) 無形固定資産	0	
無形固定資産計	0	
(3) 投資その他の資産		
敷金		
特定資産		
投資その他の資産計	0	
固定資産合計		
資産合計	485000	485000
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金		
前受民間助成金	0	
流動負債合計	0	
2. 固定負債		
長期借入金		
退職給付引当金	0	
固定負債合計		
負債合計		0
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産	-713649	
当期正味財産増減額	1198649	
正味財産合計		485000
負債及び正味財産合計		485000

(注) 重要性が高いと判断される用途等が制約された寄附金等（対象事業等が定められた補助金等を含む）を受け入れた場合は、「III 正味財産の部」を「指定正味財産」と「一般正味財産」に区分して表示することが望ましい。表示例は以下のとおり。

I 資産の部
1 流動資産

II 負債の部

III 正味財産の部
1 指定正味財産
指定正味財産合計
2 一般正味財産
一般正味財産合計

様式例（法第28条第1項「前事業年度の財産目録」）

H29年度 財産目録
 H30年3月31日現在
 特定非営利活動法人 オカヤマビューティサミット
 (単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	412000		
手元現金	0		
中国労働金庫預金	73000		
流動資産合計	485000		
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産	0		
什器備品	0		
有形固定資産計	0		
(2) 無形固定資産	0		
無形固定資産計	0		
(3) 投資その他の資産			
投資その他の資産計			
固定資産合計	0		
資産合計		485000	
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金			
長期借入金			
預り金			
流動負債合計			
2. 固定負債			
固定負債合計			
負債合計			
正味財産			485000

前事業年度の年間役員名簿

(平成 29 年 4 月 1日から平成 30 年 3 月 31 日)

特定非営利活動法人オカヤマビューティサミット

No.	役職名	氏名	住所又は居所	就任期間	報酬を受けた期間
1	理事長	柚木 幸子		H29 年4月1日 ～H30年3月31日	報酬無し
2	副理事長	土田 伸行		H29 年4月1日 ～H30年3月31日	報酬無し
4	同	堀田澤 太輔		H29 年4月1日 ～H30年3月31日	報酬無し
5	監事	佐藤 千景		H29 年4月1日 ～H29年11月17日	報酬無し

【備考】

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
- 2 「役職名」の欄には、理事、監事又は理事の職名を定めている場合はその職名の別を記載する。
- 3 「住所又は居所」の欄には、各役員住所又は居所を証する書類の記載どおりに記載する。
- 4 「就任期間」の欄には、左に記載された役員全員についてそれぞれ記載し、「報酬を受けた期間」の欄については、報酬を受けたことがある役員はその期間を、報酬を受けなかった役員については「報酬無し」とそれぞれ記載する。